

あなたや、ご家族に こんな変化はありませんか

- ✓ 物を置いた場所を忘れることがある
- ✓ 5分前に聞いた話が思い出せないことがある
- ✓ 今日が何月何日か、すぐに思い出せない
- ✓ 周囲から「同じ事を聞く」といわれる

認知症は、誰でも起こりうる脳の病気です。
いろいろな原因で、脳の細胞が損傷を受けたり、
働きが悪くなることで、認知機能が低下し、
様々な「生活のしづらさ」が現れる状態を指します。

認知症は早期受診・早期治療が大切です

- ✓ 今後の生活の準備をすることができます
- ✓ 治る認知症や一時的な症状の場合があります
- ✓ 進行を遅らせることが可能な場合があります

「もの忘れの簡易チェック」をしてみませんか

- ◆ 「これって認知症？(ご家族向け:20問)」
- ◆ 「私も認知症？(ご本人向け:10問)」

「チェックサイト」について

市公式ホームページ番号「8390」



利用料は無料です。(通信料は自己負担です)
個人情報の入力は一切不要です。
医学的な判断をするものではありません。
結果に関わらず、ご心配の方は、早めに医療機関へ
ご相談ください。

地域包括支援センターについて

「地域包括支援センター」は、高齢者の介護や
暮らしの不安、認知症のことなどについて、
気軽に相談できる市の窓口です。
「誰に話したらいいのかわからない…」
そんな時こそ、お気軽にご連絡ください。

担当の地域包括支援センターについて

市公式ホームページページ番号「8403」



■ご利用方法

- 相談は無料です
- 電話・来所・訪問のいずれも可能です
- ご本人以外の方からの相談も受け付けています

来所でのご相談を希望される場合は、事前
にお電話ください。

お知らせ

越谷市では、地域包括支援センターと連携して、地域
の住民が主体となって介護予防活動に取り組む場
(**通いの場**)や、認知症の方やその家族が集まる
交流の場(**オレンジカフェ**)の活動を支援しています。

「通いの場」の活動について

市公式ホームページ番号「63862」



「オレンジカフェ」の活動について

市公式ホームページ番号「8393」



問い合わせ先 越谷市役所 地域包括ケア課
電話番号 048-963-9163

「もしかして…と思ったなら」

あなたの『**ちょっと気になる**』は、大切なサイン

越谷市認知症支援ガイドブック のご案内

認知症は、 特別な人だけのものではありません

1 「本人は何もわかっていない」は誤りです

もの忘れが増えたり、できていたことが
できなくなったことに、だれよりも本人が驚き、
苦しんでいます。

2 「その人らしさ」を大切にしましょう

認知症の人にも、それぞれに「個性」や
生きてきた「歴史」があり、「その人らしさ」は
過去から現在に繋がっています。

3 「否定よりも肯定」の気持ちで

介護者は、認知症の思わぬ言動に戸惑うこと
がありますが、まずは誤りや失敗に対しても
「大丈夫」と肯定する気持ちを示しましょう。

認知症の方の思い

頭の中で、モヤモヤしたものが渦巻いて、
ひとつのまとまった考えになりません。

なぜ、覚えていないんだろう…

なぜ、忘れてしまうんだろう…

そう思うと、壁に頭をぶつけたくなり、
カートリッジみたいに頭を交換したくなります。

越谷市認知症支援ガイドブックについて

認知症が疑われたときや、生活の中で変化を感じたときに、早期に相談先に繋がり、
状態に応じた医療や介護等の支援を受けられるよう、適切なサービスの提供の流れ
(認知症ケアパス)といった認知症に係る情報を以下のとおり整理し、ご案内しています。



認知症の理解



認知症のチェック



認知症の人や家族への
理解



症状に応じて
利用できる支援

詳しくはこちらから



市公式ホームページ
ページ場号「8389」



相談できる医療機関等



介護保険サービス
市独自サービス



認知症サポーター
チームオレンジ



相談窓口

もの忘れなど気になった場合は、まずは、普段通っている「かかりつけ医」へご相談ください。
ご自身やあなたのご家族の様子気になったとき「どうしたらよいのだろう」と悩む方は少なくありません。
越谷市では、医療・介護・地域それぞれの分野で連携してサポートしています。
気になったら、まずは相談から。(相談先の地域包括支援センターについて、裏表紙にもご案内しています。)